

## 2026年度 総合型選抜（9月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

理工学部 土木・都市防災コース

## 1. プレゼンテーション課題

2024年1月1日には能登半島地震が、同年9月21日から22日にかけて石川県能登地方で記録的大雨が発生したことは記憶に新しい。自然災害が頻発する日本においては、同じ年、同じ地方に大きな災害が複合的に発生することも大きな課題であることが突き付けられた。防災・減災に加えて早急な復旧・復興を支えることは、社会にとって喫緊の課題であり、災害に強い安全安心なまちづくりにおいて、土木工学の果たす役割は大きい。

このような観点から、最近（5年以内に）起こった自然災害（日本国内に限らない）を取り上げ、それについての背景や原因、防災や減災への取り組み等を調べ、あなたが理解したことをまとめてください。それに加えて自分自身の考えも含めて、調べた内容を発表してください。参考とする資料は、新聞記事、書籍、インターネット上の資料とします。ただし、インターネット上の資料を検索する場合は、報道記事、行政機関が公表している内容、オンラインで公開している学会誌の論文などを中心に検索するように心がけてください。また、参考とした資料の出典（インターネット上のは、URLとホームページのタイトル等）を示すようにしてください。

## 2. 実施要領および諸注意

## (1) 課題のまとめ方

以下の点を必ず含め、発表内容の概要をA4用紙2枚にまとめて作成（PC/手書きのどちらでも可）してください。作成した発表概要を、出願時に2部（コピーでも構いません）提出してください。

- ・取り上げた災害の背景を理解し、原因や問題点を明らかにする。
- ・取り上げた災害に対する自分なりの解決策、改善策等を明らかにする。
- ・大学入学後に取り組みたいと考えている学業とどう関連するかを明らかにする。

## (2) プレゼンテーション方法

課題のテーマに関して、自分自身でまとめた内容をプレゼンテーションしてもらいます。プレゼンテーション時間は1人5分です。プレゼンテーションには、PowerPointを使用してください。発表の際に使用できるのは、ノートパソコン（Windows）、プロジェクターです。ノートパソコンには、PowerPointがインストールされていますので、USBメモリを持参することで、使用可能です。

## (3) 口頭試問と面接

発表に引き続いて、発表内容や課題に対する取り組み姿勢についての口頭試問を行います。また、志望動機や自己アピールなども述べてもらい、それらに対する口頭試問も行います。時間は1人15分（発表とあわせて20分）を予定しています。

## 3. 評価の視点

自然災害や防災、減災、土木工学や社会基盤整備等に関する課題について、試験当日に実施するプレゼンテーションおよび質疑と面接の評価、また事前に提出された出願書類の評価を総合して判定します。なお、プレゼンテーションでは、課題に対する原因や問題点の発見能力、解決策や改善策に対する説得性などに関して、事前の調査が十分か、論理的な発表かどうか、質問を理解して的確に回答できているか、などを中心に評価します。

以上

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
課題の成果物 作成方法	<input type="checkbox"/> ワードプロソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input checked="" type="checkbox"/> どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 発表内容の概要 ） 用紙サイズ：A4          枚数：2 枚 ※複数部提出の場合、コピーでの提出可否：可 <input type="checkbox"/> 無
--------	---

【試験当日に持参するもの】

(要否欄：必:必ず持参するもの ○:持参して使用が可能なもの ×:使用が不可なもの -:該当なし)

内容	要否	詳細・備考
①課題の成果物 (要約シート/課題レポート/課題で取り組んだパワーポイント等をプリントアウトしたもの/模造紙 等)	○	( 出願時に提出した発表概要 ) 自分用に持参しても構いません。コピー可
②USB メモリの持参	必	Power Point で作成した発表用資料 (電子ファイル) のみを入れたもの。 ファイル名は「KGU_26 課題」とすること。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	使用可能
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	プロジェクター、スクリーン、PC

※大学で用意する PC の OS は Windows10、ソフトは office2019 が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更はしないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および注意事項」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。